



地域防災力の要となる消防団の1年が開始 茅野市消防出初式

1月12日、「茅野市消防出初式」が開催されました。分列行進や梯子乗りの披露、表彰式が行われ、地域を守る消防団の1年がスタートしました。

市役所前通り（白岩観音前～JR茅野駅東口）で行われた分列行進には、団長以下480人、車両51台が参加しました。行進後には、ちの分団第一部による梯子乗りの披露が行われ、力強い技の数々に大きな拍手が送られました。茅野市民館での表彰式では、消防団活動への功労者に対する表彰が行われました。



市内企業と学生の交流会を実施Vol.1 市内企業とエプソン情報科学専門学校の 学生が交流

11月21日、エプソン情報科学専門学校の学生と市内企業の間で交流会が開催され、学生と各企業の人事や若手社員の方が気軽に交流を行いました。

交流会は今回が初めての開催となり、市内の魅力ある企業について学生に知ってもらうことを目的としています。当日は、6社の企業と20名の学生が参加しました。

企業側からは「少子化や学生の大手志向化の影響で、年々接点が減っているため、今回のような本音で語り合える場があるのは非常に助かる」と好評でした。



子どもたちの力作を表彰 「社会を明るくする運動」 作文コンテスト表彰式

1月20日、第74回「社会を明るくする運動」作文コンテスト表彰式が茅野市役所で開催され、県入選および市優秀賞に選ばれた児童・生徒の表彰が行われました。

同コンテストは、「社会を明るくする運動」の一環として、次代を担う小・中学生に、日常の家庭生活、学校生活の中で、体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行などに関して考えたことや感じたことを作文に書くことを通じて、この運動に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

今回は市内723作品の応募作品の中から、県入選5点、市優秀賞11点、市入選34点が選ばれました。

本運動に関する取組みは、QR

